

特定非営利活動法人愛知県オリエンテーリング協会
令和7年度第2回理事会 議事録

1、日時 令和7年12月6日（土曜日） 10時00分～11時30分

2、会場 名古屋市市民活動推進センター 会議室（愛知県名古屋市中区）

3、出席者確認 理事総数10名 出席5名

理事 桑山 実、新帶 亮

リモートでの出席者 理事 稲葉英雄、落合 志保子、小川 和之

記録 新帶亮

4、議長 定款により議長は小川会長が務めた。

5、議事録署名人 稲葉理事、桑山理事を選任し、両理事は承諾した。

1. 協議事項

(1) 令和8年度の事業計画について以下の方針で立案する。

・愛知県民大会はローテーションによりOLCルーパーへ依頼する。

・名古屋市民オリエンテーリング大会は、初心者普及に重点をおいた事業名に変更する。

具体的な内容は、今後詰めるが、例えば、ロゲイニング、地図読み講習会など。

・全日本リレー派遣

従来は、学生交通費補助5万円+団長・監督交通費2万円としていたが、団長・監督は謝金に該当するため謝金として扱う。次年度は開催地が秋田県と遠隔のため、学生への交通費補助金は7万円で予算化する。

・保険や地元への説明などもあり、三河高原トレイルランニング大会を主催事業として普及事業に位置づける。スタッフ謝金は1万円を維持する。

なお、スタッフ謝金の内規について、どうなっているか確認し見直す。

⇒候補日は11月8日（日）の記載ミスです。

(補足) アジア競技会の関係で9月の開催は不可能。ただし11月8日も会場予約の確約がとれているわけではないため、現状は仮日程です。

(2) 定款における理事会と総会の差異について

・理事会の取り扱いは内閣府の定款ひな型どおりとし、今後、適合した形で議事録を作成する。

(3) 愛知県スポーツ協会 表彰対象について

・候補4名で推薦する。近藤さんは名古屋市に住所を変更する。

(4) JOA保険制度の改定と県協会の後援について

・後援名義使用申請書は、メールで受け付け後、小川会長にて承認し、事務局で書類を作成して返信するルートで処理する。

・後援を認める範囲は、加盟団体については、基本すべて認める。（クラブ内練習会なども含む）それ以外からの申請については、理事メール等で意見を集約した上で判断する。

・JOA行事賠償責任保険については、主催者にてWeb申請してもらう。

主催事業については、事務局または担当者にてWeb申請をする。（強化事業など）

2. 報告事項

以下について状況を報告した。

(1) 三河高原牧場のテレン用利用について

- ・くくり罠について、三河高原キャンプ村と相談中。

(2) 令和7年度の事業進捗について

- ・以下事業の結果（収支等）を報告

モリコロロゲイニング、ねんりんピック、全国レクリエーション大会、全日本リレー競技力向上事業、常設コース点検・整備

(常設コース点検・整備については、経費について従来どおり支払います。)

⇒競技力向上事業で、8月2日（名古屋市）が抜けていました。

3. その他

(1) 理事会のリモート化について

リモート化によるメリットも大きいため、今後さらなる活用を検討していく。

例えば、急ぎで理事会を開催する場合、平日夜リモートで行うなど。

各理事のリモート対応状況についてヒアリングしていく。

(2) 次回理事会

2026年2月14日(土) 10:00-(仮)

次回は次年度事業計画の承認がメインとなります。

議事錄署名人 稲葉 英雄

(自筆署名と押印願います)

印

議事録署名人 桑山 実

(自筆署名と押印願います)

印

議長

小川 和之

印